

[anbai_31]

活動タイトル	「第 36 回えべつ環境・SDGs 広場 2026」の開催
実施日	2026 年 6 月 20 日（土）～21 日（日）10：00～16：00
場所	江別市野幌公民館
対象数	約 630 名（来場者・出展者）
「えべつ環境広場」は、江別市と市内の環境活動団体等が連携し、環境に関する情報提供や、市民と一緒に環境について考える場として、平成 3 年（1991 年）から開催しているイベントで、今回で 36 回目です。 <主な内容> ・無料映画上映会『リペアカフェ』 ・エゾシカ講座+皮とツノを使ったストラップ作り（北海道環境生活部自然環境局野生動物対策課エゾシカ対策係） ・サステイナブルな暮らしや身近な SDGs のヒントが詰まった各団体による展示「環境屋台村」 ・同時開催「2026 消費者のひろばパネル展」（消費者のひろば実行委員会） ゼロカーボンの推進や適応対策、生物多様性の保全、サーキュラーエコノミー推進、SDGs の達成などに関する多様な情報やアクティビティを、幅広い年代で構成される来場者に提供しました。 特に今年は、上映した映画『リペアカフェ』に合わせて、リペアやリメイクに関する展示や工作・アクティビティを数多く実施しました。映画は 30 分と短いドキュメンタリーでしたが、観た方の心に響いたようで、リペアやリメイクの意義を実感したという感想が数多く寄せられました。 スタンプラリー形式で、なるべく多くのブースを訪れるよう工夫した結果、来場者に多様な情報提供を行うことができました。（のべ 4357 体験） また、各出展者からも、市民の反応を直接聞いたことや、関連団体と接点を持つことができたなど、多くの成果を得ることができました。 なお、例年通り今年も、ポスター・チラシの印刷に伴って排出された CO2 や、会場で使用する電力による CO2 は、カーボン・クレジットでオフセット（相殺）しています。 その他、出展の様子などについては次の特設ページをご覧ください。 ▼第 36 回えべつ環境広場 2026 https://ebetsu-earth.net/modules/pico/index.php?content_id=13 えべつ環境・SDGs 広場の主催は「えべつ地球温暖化対策地域協議会」で、私が会長として、同じく北海道地球温暖化防止活動推進員の岡崎朱実さんが副会長兼事務局長として関わっています。（地球温暖化対策地域協議会は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」で、地球温暖化防止活動推進員が、地方公共団体や、事業者、住民等と連携して、日常生活における温室効果ガスの削減を図るものと位置づけられており、推進員の重要な活動の一つです） ▼えべつ地球温暖化対策地域協議会 http://ebetsu-earth.net/	

実施写真等



メイン会場のホールでの「環境屋台村」
展示の様子



スタンプラリーではたくさんのスタン
プを集めて、抽選で素敵なグッズを手
に入れました



江別市の子どもたちに大人気の「えべ
チュン」(左)と、北海道の環境イメー
ジキャラクター「環境忍者えこ之助」
(右)も応援に来て会場を盛り上げて
くれました